

保育計画成果報告書

法人名等	ヨナーズホールディングス株式会社
施設名	事業所内保育施設 ふたば保育園
報告者（役職）	與那覇 香織 （ 施設長 ）
住所・連絡先	沖縄県豊見城市字豊崎 1 番地 1 1 4 8
	☎ 098-851-8796
	E-mail f utaba@yonarshd. co. jp

○タイトル（保育計画）

小さな庭から広がる遊びの国

○主な助成備品

遮光ネット、カニさん砂場、砂遊びセット、ちびっ子スライダー、ウッドプランター等

1. 保育計画策定の目的

平成 30 年 4 月の開園当初は、小さな園庭に人工芝を敷いただけの簡易的なスペースでした。柔らかな人工芝を敷く事で 0～2 歳児の小さな子ども達が素足でも遊べるように準備をしました。しかし沖縄の強い日差しの下では人工芝も熱を持ち、季節によっては安心・安全な遊びの環境が不十分であると考えました。また、遮光ネットの取り付けと共に沖縄の特産物であるゴーヤーで緑のカーテンを作る事で、子ども達と一緒に植え付けからお世話、収穫の楽しみ・喜びも感じる事ができ、食育の一環として色々な取り組みができるのではないかと思います。また、発達の気になる子（一斉指示が通らず飛び出し等の危険がある）の安全な外遊びの場としても、砂場やスライダーを整備する事で季節や天候に左右される事なく一年を通して外遊びが楽しめる保育環境を整えたいと考えました。たとえ小さな庭からでも子ども達の遊びが無限に広がり更に発展が期待できる事を目的とし計画致しました。

2. 具体的な実施内容

①遮光ネットの取り付け

⇒台風時には園庭に面した保育室のガラス戸と平行に取り付けられる仕様になっている（暴風雨時には飛来物による窓ガラスの破損を防ぐ）。

②砂場、スライダー等での園庭遊び

⇒夏にはプール遊び（お水遊び）を保育計画に取り入れ、水遊びセットや砂遊びセットを適宜準備し、楽しく園庭遊びができるようにしている。

園庭遊び・夏の水遊び



暴風雨などの悪天候時



③ゴーヤーの植え付け～緑のカーテンへ

⇒ゴーヤーの苗の植え付け～水やり・お世話～成長観察～収穫までを、保育者と子ども達と一緒に楽しみながら取り組む事ができました。収穫したゴーヤーを触ったり、匂いを嗅いでみたり、「大きいね」「ゴツゴツしているね」「美味しそうだね」等と率直な感想を聞く事ができました。給食のメニューには「まずは素材そのものの味を味わって欲しい」という思いから、薄くスライスして塩もみをし、和え物にして提供してもらいました。「苦いね」「ちょっとだけ食べられたよ」「おとうさんは好きだよ」等、特有の苦みに少し苦戦しながらも、「自園で収穫した野菜を頂く事ができた！」という充実感も感じる事ができたように思います。



ゴーヤーの収穫 たくさん採れました

3. その成果と評価

子ども達の健康と安全に配慮しながら、より良い保育環境と遊びの提案ができるようになりました。遮光ネットの取り付けにより日差しを遮るだけではなく、台風接近時には園庭に面した保育室のガラス戸と平行になるように取り付け方を変える事で、暴風雨による飛来物によるガラス戸の破損を防ぐ役割にもなっています。

夏の水遊び、日なたぼっこ、しゃぼん玉遊び、砂遊び、ネギ・ゴーヤーの植え付け～お世話～収穫、絵の具を使ったダンボール画アート等、遊びも広がっています。

また、砂遊びや水遊び等を通して感触遊びや見立て遊びが発展することが増え、お友達と一緒に道具を使ったり仲良く遊ぶ事ができるようになりました。時には保育者が仲立ちとなり「一緒に使おうね」「順番だよ」「貸して、だよ」等と声をかけ、子ども達同士で貸し借りができた、順番を待つ事ができた時には、「やさしいね」「順番を守れて偉いね」等と褒めながら、喜びを共感できるようになりました。



ダンボール画アート・お砂場あそび楽しいな



4. 今後の課題と展望

今回の園庭の環境整備により、子ども達の遊びが広がり、遊びを通して自立心・協調性・自然への興味・関心等を引き出す事ができました。

しかしながら、子ども達の興味・関心は皆が常に同じではありません。一人ひとりの個性を尊重しながら適切な援助も必要です。また、成長過程・発達段階を見極める力が我々保育者に求められています。保育者が自己の保育を振り返り、今回第一生命財団より助成して頂いた素敵な保育用品を活用しながら、今後もより良い保育の提供に努めていきたいと思っています。

緑のカーテンはその年々で台風の接近状況によっても育ち具合にムラがあり、また冬場はどうしても枯れてしまうので、一年を通じて「緑のカーテン」として植物を育てるのは難しいと実感しました。今後は、丈夫で育てやすい植物について調べるとともに、ゴーヤーだけではなく、同じく沖縄の特産物でつる性植物の「ナーベラ（へちま）」でも緑のカーテンにチャレンジしてみたいと思っています。また、冬場には空いたプランターで通年で育てやすいネギやパセリを栽培しています。

今後は、他の野菜の栽培にも挑戦し自園の食育に役立てたいと思います。

以上